

校外学習「四日市港朝明地区 高松海岸見学」について

～滋賀県大津市立長等(ながら)小学校 5年生～

○日 付 令和3年11月30日(火)

○場 所 四日市港朝明地区 高松海岸

○見学者 滋賀県大津市立長等(ながら)小学校 5年生 4クラス (112名)

【概 略】

国土の自然条件に注目した自然災害の学習を行う中で、国民一人一人の防災意識を高めることの大切さに気付かせていきたいとのことから、「南海トラフ巨大地震から命と生活を守るために」と題して、南海トラフ地震で想定される津波被害の対策等について、実際に施設を見ながらパネルを用いて講義を行いました。野外での講義で天候が心配されましたが、天気が崩れることなく、無事に講義を終えることができました。



四日市港湾事務所 細川副所長より説明



時折、晴れ間も覗く中、熱心に聞いていました

講義資料パネル(抜粋)



いなばポートライン(霞4号幹線)

いなばポートライン(直轄施工)を望むことができます



生徒代表より講義の御礼



津波避難タワー(三重県大紀町)

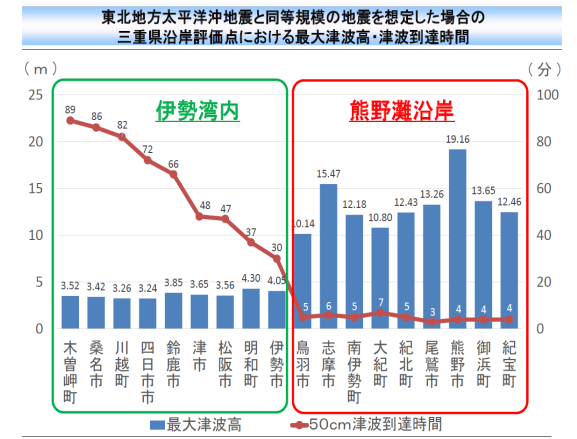
四日市・いなばポートライン(霞4号幹線)



環境に配慮した道路整備

干潟に橋脚を置かない

工事の影響を受けない場所に動植物を移植



四日市・いなばポートラインの避難施設



地震への備え

地震に備えて『いま』できること

たおれそうな家具を固定する

非常食や水を準備する

家族と避難場所を話し合う